IBEC（International Board of Electrologist Certification : 国際電気脱毛士認定委員会）

AEAが後援するCPE資格認定のための独立機関。同資格の推進と実施の責任を負っています。同委員会の目的は公益に貢献し、消費者が信頼できる電気脱毛士（CPE取得者）を見極められるようにすることです。

日本継続教育センター（OFFICE OF CONTINUING EDUCATION IN JAPAN）

日本継続教育センターは最新の知識の確認を含め、電気脱毛士に有意義な教育の機会を与えることにあります。CPE取得者は、日本継続教育センターにより管理されています。その公認のCEUセミナー・通信教育を受講する際には、日本継続教育センターの定める規格・基準を守らなくてはなりません。

CPE資格の更新

CEP認定資格の有効期間は5年間であり、日本継続教育センター公認の通信教育、セミナー(個人申請)を受講して7.5CEU(75時間分の継続教育ポイント)を有効期間内に取得しなければなりません。
5年間で7.5CEUを取得しないと自動更新はできないので、その場合は再度CPE認定試験を受験して更新する必要があります。
例えば、2025年に受験し合格した場合のCPE認定資格の有効期限は2030年11月15日です。
再受験にて更新する場合は、認定期間内である2030年11月までに受験し、合格しなければなりません。

CEU(継続教育)ポイントの取得

1)日本継続教育センター公認の通信教育を受講する。
　※7.5CEU全て通信教育で取得が可能です。（1冊0.5CEU×15冊＝7.5CEU）
2)個人で参加したセミナーを所定の手続き※にて日本継続教育センターに申請し、認められた場合。
　※所定の手続き：所定の申請書類一式を提出し、認定後、個人申請手数料(1件-3,300円)を振込みます。
　＊但し、セミナー、講習会は1時間を0.1CEUとし、30分以下は切り捨てとなります。また、30分以上退席した場合(遅刻早退含む)も認定されません。
3)日本継続教育センター公認のセミナーを受講する。

協会概要

名称	一般社団法人日本スキン・エステティック協会
所在地	〒163-0643　東京都新宿区西新宿1丁目25番1号 新宿センタービル43階
電話番号 / FAX	03-3345-0195 / 03-3345-1523
設立年月日	1981年4月1日

C.P.E. GUIDE

一般社団法人日本スキン・エステティック協会
JAPAN SKIN-ESTHETIC ASSOCIATION

Certified Professional Electrologist
C.P.E.
認定電気脱毛士

世界に通じる美容電気脱毛技術者の資格　CPE

電気脱毛士のクオリティを管理するAEA（米国電気脱毛協会）が、優秀な電気脱毛士として推奨しているのがCPE（Certified Professional Electrologist：認定電気脱毛士)です。
現在、アメリカはもちろん世界で医師が電気脱毛士を紹介するときに最も重要視している信頼性の高い認定資格です。
CPE試験を開発・実施しているのが、E.T.S.(TOEFL、TOEICなどを開発・実施する、世界最大規模の公共試験開発機関)です。
AEA/IBECからの委託を受けて現在はPROMETRICがCPE認定試験の開発、運営、採点、そして監督を行います。
この取得したCPEの資格は5年間有効、資格の保持にはその間に継続教育75時間分（セミナー、通信教育など）を受講する、もしくは5年後に再受験して資格を更新する必要があります。この継続教育により、資格の信頼性が認められています。
クオリティの高い美容電気脱毛を受けるには、優れた美容電気脱毛技術者との出会いが決め手になります。そのポイントが、CPEなのです。

AEA(米国電気脱毛協会)

顧客に良質な永久脱毛サービスを提供することを目的に、1958年に設立されたアメリカ最大の電気脱毛士団体で、世界各国の電気脱毛士が加盟しています。CPE認定制度を確立して、医師や弁護士など専門家と電気脱毛士のリレーションシップを構築しました。これを普及させるために積極的な活動を行っています。

1990年にJSAはAEAと提携しました

1993年よりCPE認定試験を日本で開始しました。
美容電気脱毛技術者の技術向上を促進するために、CPE取得を推進しています。
JSAの積極的な活動により日本にも、CPEを取得したプロフェッショナルな電気脱毛士が数多くいます。

CPE受験資格

CPE認定試験は、次のいずれかの基準を満たす電気脱毛士が受験できます。
1)CPE予備試験合格者：電気脱毛実務経験1年以上、かつ実務時間600時間以上を有しCPE予備試験(実技)に合格した者
2)CPE認定資格失効後5年以内に該当する者
3)アメリカの電気脱毛ライセンス(州の免許)を取得後1年以上の実務経験を持つ者
4)CPE取得者(更新を目的とした者)

CPE取得までの流れ

CPE予備試験(実技)

受験申込書の依頼(TEL・FAX・メールにて連絡)
↓
「受験申込書一式」が郵送される
↓
受験申込書(写真貼付)を郵送する
↓
受験用教材がヤマトコレクト便(現金代引き)
にて送付される
※受験料(教材費含)33,000円払込(送料・手数料が別途かかります)
<申し込み手続き完了>
↓
予備試験(実技)　※6月頃実施予定
↓
結果連絡　※約2週間後郵送
合格者には「CPE認定試験案内一式」が同封される

CPE認定試験(筆記)

受験申込書を送付

受験料44,000円振込
(日本語試験問題開発費含む)(7月初旬期限厳守)
<申込手続き完了>
↓
(アメリカへ一括受験申込手続き)
↓
受験票が送付される
↓
CPE認定試験(筆記)　※8月下旬頃実施予定
↓
結果連絡　※約8週間後郵送

※CPE認定試験(筆記)は、隔年で実施。

CPE予備試験(実技)の詳細

試験項目	(1) 身だしなみ (2) セッティング (3) 消毒・衛生 (4) プローブ選定 (5) プローブ挿入（正確さ、スムーズさ、皮膚状態） (6) 処理した毛の抜け方 (7) ポジション (8) 施術後の皮膚状態
口頭試問項目	(1) 消毒 (2) ツール関連 (3) アフターケア (4) 合併症、副作用、組織損傷
合格点	100点満点中75点を合格点とします。 試験は2名の試験官によって採点され、その平均点が得点となります。
受験者が用意するもの	(1) 脱毛器及びその付属品一式 (2) ベッド用のシート (3) 消毒剤及び、消毒剤用容器 (4) 消毒用コットン、及びコットン用蓋付容器 (5) 滅菌済みツイーザー2本以上(予備含む) (6) 滅菌済みツイーザーを入れておくシャーレ等(滅菌済み) (7) 消毒用コットンを取り出すピンセット(セッシ)とセッシ立て (8) 使い捨てグローブ (9) アフターケア用品 (10) プローブ (11) 使用済みプローブ廃棄容器 (12) ユニフォーム、靴 (13) モデル (条件：同じ年度の受験者ではないこと。脱毛部位2箇所に十分に毛があること。)

CPE予備試験の再受験について

申込初年度から5年目までは、受験料11,000円で予備試験の再受験が可能です。
5年を過ぎますと、一旦登録が抹消されますので、改めて教材費を含めた受験料が必要となります。
<詳しくはCPE予備試験ハンドブックをご参照ください>

CPE認定試験(筆記)概要

試験は100問出題され、試験時間は2時間30分です。
受験に必要な教材はJSAにてお申し込みできます。

出題率

Ⅰ	皮膚と毛の解剖生理学	20%
Ⅱ	衛生管理	25%
Ⅲ	臨床的な所見	30～35%
Ⅳ	電気脱毛法、設備と備品	15～20%
Ⅴ	職業上、倫理上、法律上の留意点	5%